

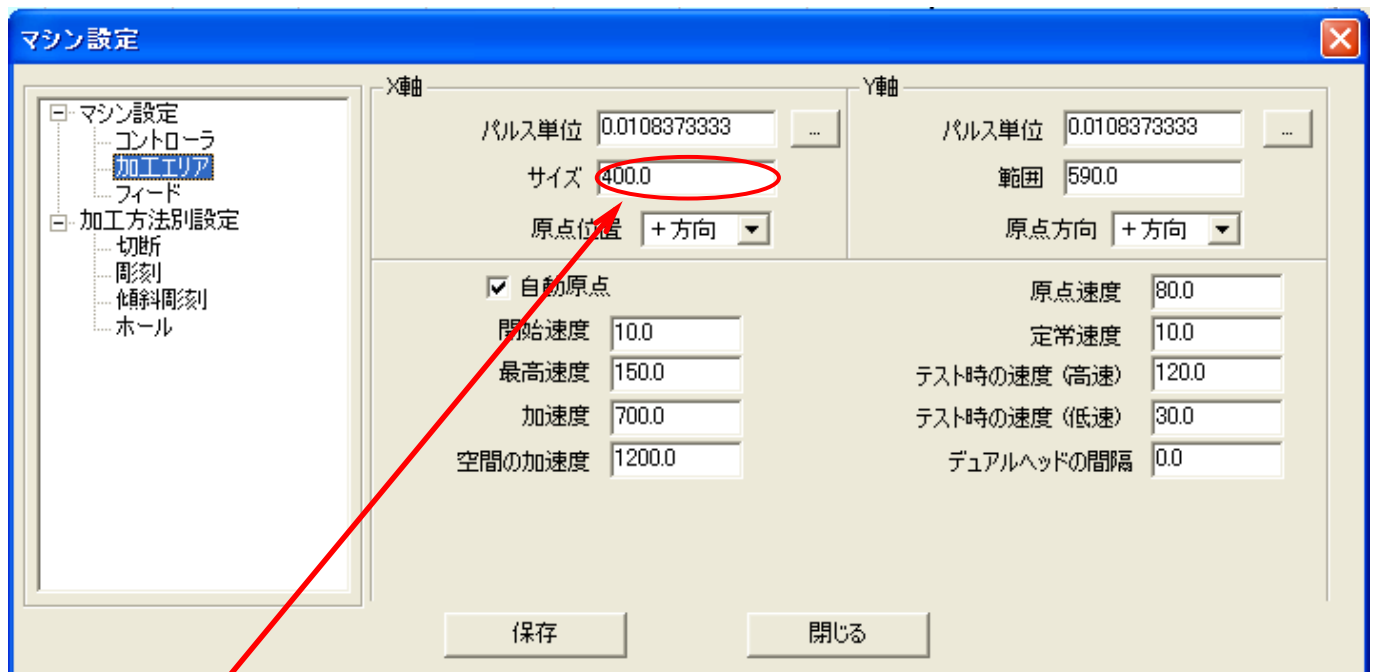
デュアルヘッド機のマシン設定について

RSD-QS デュアルヘッド機のマシン設定について説明します。デュアルヘッド機はレーザーヘッドの部分の組み替えによって、容易にシングルヘッド機と交互変更できます。

デュアルヘッド機の利点は、2つの同一のデータを同時に加工できる(生産性がシングルヘッド機に比べて2倍)ことですが、ワークエリアの幅が物理的なサイズの半分になってしまう、というトレードオフが発生します。デュアルヘッド機でその設定ワークサイズ以上の素材を加工する場合、シングルヘッドに変更する必要があります。

本技術資料では、変更の際の制御ソフトウェア LaserCut のマシン設定を説明します。

メニューの「ファイル」－「マシン設定」をクリックして、マシン設定ダイアログを表示します。左側にあるツリー表示の「加工エリア」をクリックします。



X軸のサイズを変更します。QS7050の場合は700[mm]程度にします。物理的なサイズから余裕をみて、10[mm]程度減算して設定した方がよいです。デュアルヘッドに戻す場合は、元の値350[mm]程度に変更してください。

尚、デュアルヘッド間隔については、シングルヘッド/デュアルヘッド共に、0.0[mm]に設定しておいてください。